マイナンバーへの対応を急げ！（第2回）

怠った企業は加害者に。今こそセキュリティ対策を

2015.07.01

2016年1月に始まるマイナンバー制度の運用を前に、いま多くの企業が準備を進めている。個人情報の扱いに関する法制度としては、2005年に全面施行された個人情報保護法がある。規制の対象となったのは5000件以上の個人情報を所持する事業者。どちらかというと、一定規模以上の企業ということになる。

中小企業の中には、個人情報保護法の対象外となる事業者が多い。その個人情報保護法と異なり、マイナンバー制度では事実上すべての企業が対象となる。企業はパートやアルバイトを含む雇用者全員のマイナンバー情報を取得し、適切に管理する義務を負うからだ。

このような意味で、マイナンバー制度は大企業よりも中小企業への影響が大きいという見方もできる。大企業はすでにある程度のセキュリティ基盤をつくってきたが、中小企業の中には「これから」というケースも少なくないからだ。

セキュリティ強化は企業の社会的な責任

考え方を変えれば、中小企業にとってマイナンバー制度は、セキュリティリスクを最小化する仕組みづくりの契機になるはずだ。課題を洗い出して適切な対策を実行すれば、将来直面していたかもしれない危機を回避できる。セキュリティ強化は今や、企業の社会的な責任として実行すべき局面に来ているのだ。そこには、マイナンバー制度への対応以上の意味が含まれている。

個人情報に関して、社会はますます敏感になっている。かつては、不正アクセスなどの攻撃を受けて情報漏えいに至った企業が、被害者と見なされるケースもあったかもしれない。これからは、十分な対策を怠った“加害者”として報道される。

また、個人情報以外の知的財産、営業秘密など情報資産の価値も高まっている。これらの情報を取引する、アンダーグラウンドのマーケットも同じく拡大している。こうした機密情報が外部に流出した場合のダメージは、以前よりもはるかに大きくなったと考えるべきだろう。

万一のことが起きたとき、得意先はどう思うだろうか。そのような企業に対して、得意先は以前と同じように大事な図面を渡して仕事を任せるだろうか。取引先との関係、人材採用にも悪影響が出てくる可能性がある。

懸念されるIT分野でのセキュリティ対策

(function(w,d,s,l,i){w[l]=w[l]||[];w[l].push({'gtm.start': new Date().getTime(),event:'gtm.js'});var f=d.getElementsByTagName(s)[0], j=d.createElement(s),dl=l!='dataLayer'?'&l='+l:'';j.async=true;j.src= 'https://www.googletagmanager.com/gtm.js?id='+i+dl;f.parentNode.insertBefore(j,f); })(window,document,'script','dataLayer','GTM-K9XWQF5'); !function(f,b,e,v,n,t,s) {if(f.fbq)return;n=f.fbq=function(){n.callMethod? n.callMethod.apply(n,arguments):n.queue.push(arguments)}; if(!f._fbq)f._fbq=n;n.push=n;n.loaded=!0;n.version='2.0'; n.queue=[];t=b.createElement(e);t.async=!0; t.src=v;s=b.getElementsByTagName(e)[0]; s.parentNode.insertBefore(t,s)}(window, document,'script', 'https://connect.facebook.net/en_US/fbevents.js'); fbq('init', '996021997138363'); fbq('track', 'PageView'); var yahoo_retargeting_id = 'R26PZOZHRX'; var yahoo_retargeting_label = ''; var yahoo_retargeting_page_type = ''; var yahoo_retargeting_items = [{item_id: '', category_id: '', price: '', quantity: ''}]; /*]]> */ window.dataLayer = window.dataLayer || []; function gtag(){dataLayer.push(arguments);} gtag('js', new Date()); gtag('config', 'AW-686888305'); …
続きを読む